ほっと一息 あなたの旅 山陰から

山陰デスティネーションキャンペーン　期間:10月1日～12月31日

鳥取県、島根県とJRグループは10月1日から12月31日まで「山陰デスティネーションキャンペーン」（山陰DC）を開催している。今回で5回目。キャンペーンでは、「ほっと一息 あなたの旅 山陰から」をテーマに、「古事記」「まんが」「ジオパーク」「山陰の食」の旅が紹介されている。また島根県では、今年の古事記編纂1300年を記念して「神話博しまね」（7月21日～11月11日）が、鳥取県では、まんが王国とっとり建国記念事として「国際まんが博」（8月4日～11月25日）などの大型イベントも開催。さらに11月は松葉かにが解禁。島根県では神在月を迎えるなど両県にとってベストシーズンを迎える。JR西日本は境線でゲゲゲの鬼太郎のイラスト列車を運行。また山陰DCにあわせては、便利な周遊きっぷの山陰めぐりパスが発売されている。

縁結びの神様で有名な出雲大社

鳥取砂丘のある山陰海岸国立公園は世界ジオパーク

鳥取のシンボル 鳥取砂丘

鳥取砂丘、浦富海岸を含む山陰海岸国立公園を中心とした「山陰海岸ジオパーク」は、2010年10月に、世界ジオパークネットワーク加盟に認定された。

鳥取砂丘は、日本最大規模の起伏を持つ砂丘。東西16キロメートル、南北2キロメートル、最高起伏47メートルに及ぶ。鳥取砂丘では自然によって造りだされる幻想的な「風紋」や「すりばち」を見ることができる。

ラクダに乗ってや、遊覧馬車での砂丘めぐりのほか、パラグライダーなどのアウトドアスポーツも楽しめる。

10回目となる冬のイベント「鳥取砂丘イリュージョン」が12月1日～12月24日に開催。光の序章」をテーマに、20万球以上のイルミネーションで鳥取砂丘を幻想的にライトアップする。

鳥取砂丘 砂の美術館

注目のスポットは、今年4月にグランドオープンした「鳥取砂丘 砂の美術館」。屋内展示施設を整備した砂像を展示する世界初の美術館。

第5期となる今年は、夏にロンドンオリンピックが開催されたイギリスがテーマ。ウェストミンスター宮殿やウィンザー城など16作品が展示されている。

国際まんが博開催中

鳥取県は、水木しげる氏や青山剛昌氏、谷口ジロー氏など多くの人気漫画家を輩出した。

国際まんが博の期間中には、鳥取県内全域でさまざまな漫画に関するイベントを開催している。

DC期間中は「とっとりまんがドリームワールド」（西部会場どらドラパーク米子市民体育館）が10月20日から11月11日まで開催。水木しげる氏のゲゲゲの鬼太郎や青山剛昌氏の名探偵コナン、谷口ジロー氏の遥かな街へなどをコーナーごとに展示。またディズニーアニメ「スティッチ」の鳥取県が舞台となった特別アニメ放映やメイキングの資料も紹介されている。

妖怪イラスト列車運転

JR西日本では、境線の米子～境港間で、ゲゲゲの鬼太郎のイラスト列車5編成を運行中。鬼太郎やねずみ男などのラッピングが車両や車両内に施されている。境港では、鬼太郎など妖怪のブロンズ像と妖怪に関連したお店が並ぶ水木しげるロードが人気。シンボルともいえる「水木しげる記念館」は今年3月にリニューアルオープン。多くの水木作品や妖怪のフィギュア、NHK朝の連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」にも登場した水木家の「ゲゲの食卓」が展示されている。

漫画の舞台を歩く

倉吉市の「白壁土蔵群」や「昭和の色彩」が残る街並は谷口ジロー氏の漫画「遥かな町へ」の舞台ということで、漫画をテーマにまち歩きが行われている。作品に登場する風景や町並みを巡る。作中に登場する倉吉の景色は今も現存し、昭和の時代のノスタルジックな看板がそのまま残るアーケード通りや細い路地なども歩く。

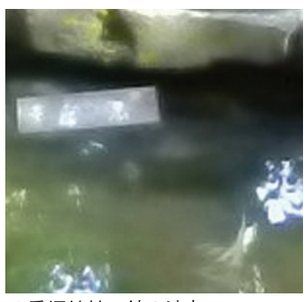
砂の美術館

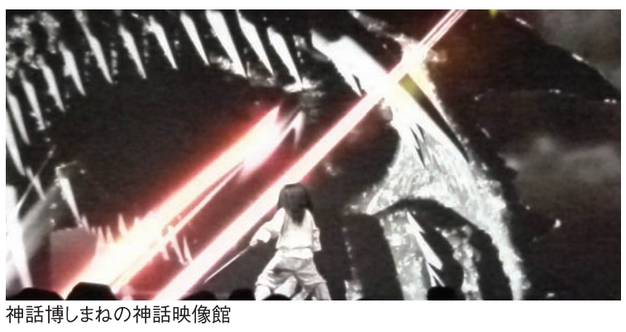
水木しげる記念館とゲゲゲの鬼太郎のイラスト列車

©水木プロ

とっとりまんがドリームワールド（中部会場）

縁結びを祈願


八重垣神社　鏡の池占い


神話博しまねの神話映像館

国宝の御本殿の大屋根

“古事記”“まんが”“ジオパーク”などを旅のテーマに 大型イベント“神話博しまね”“国際まんが博”も開催

平成の大遷宮の出雲大社

縁結びの神様で有名な出雲大社には、多くの観光客が訪れている。とくに女子旅やパワースポットめぐりがブームということで女性観光客が圧倒的に多い。島根県内の八重垣神社や須佐神社など他の縁結びスポットにも多くの観光客が訪れている。

出雲大社は、平成の大遷宮で国宝の御本殿の大屋根は、約130年ぶりに、約64万枚の檜皮を使った葺き替えや、千木、勝男木、破風板を覆う銅板へのちゃん塗りが終わったばかり。貴重な御本殿の大屋根が遠目から見学できる。

また、出雲大社での参拝は、2礼4拍手1礼となっている。

出雲大社の門前町「神門通り」には、お土産店、出雲そばやぜんざいが楽しめる店が軒を連ねる。出雲大社周辺では、ぜんざい発祥の地としてPRを行っている。

八重垣神社は出雲大社と並ぶ人気の縁結びスポット。「鏡の池占い」が有名。八重垣神社では毎日5便、定時ガイドを実施。定時ガイドは和服姿の「縁結び娘」でわかりやすく案内してもらえる。予約不要、参加費は無料。

神話博しまね開催中

神話博しまねは、今年の古事記編纂1300年を記念して島根県の出雲大社周辺を主会場に、開催されている。

特設会場にある実写とCGが融合した神話の物語を上演する「神話映像館」が人気。高さ3メートル×幅15メートル、国内最大級のアーク型超ワイドスクリーンに、映し出される迫力のオリジナル映像で、ヤマタノオロチとスサノオの物語が再現される。

また「しまね魅力発信ステージ」では、郷土芸能舞台として島根県の代表的な伝統芸能「神楽」、民話や郷土芸能などが披露されている。

出雲大社や神話博しまねの特設会場の近くには、島根県立古代出雲歴史博物館がある。荒神谷遺跡の358本の銅剣（国宝）や加茂岩倉遺跡の39個の銅鐸（国宝）をはじめ、13世紀半ばのものと思われる出雲大社本殿の巨大柱、古代出雲大社本殿の10分の1復元模型などを展示する。

玉造温泉駅リニューアル

山陰DCに合わせて、JR玉造温泉駅が駅舎と駅前広場を改修。駅舎は神社をイメージし、トイレも新築した。山陰を代表する温泉地である玉造温泉の玄関口として魅力を高めた。

玉造温泉は、奈良時代初期に開かれた、日本でも最古の歴史を持つ温泉。出雲風土記や枕草子にも登場する。玉造温泉の旅館ホテルでも山陰DCにあわせて、リニューアルを実施した施設も多い。

松江城と城下町散策

松江城は、宍道湖北畔に立つ松江のシンボル。天守閣からの眺望は360度で眼下に松江市内の町並みや宍道湖を望む。

松江城天守閣は国指定重要文化財で、現存する全国の城の中で、平面規模で2番目、高さで3番目、古さで5番目を誇る。

松江城では、定時観光ガイド「松江城と周辺城下町」が実施されている。江戸時代の風情を色濃く残す松江城周辺や小泉八雲の旧居、江戸時代の武家屋敷をめぐる。1日2便を実施。参加料は640円～で、コースによって異なる。松江城のガイドにも八重垣神社同様に和服姿の観光ガイド「ちどり娘」がおり、わかりやく案内してもらえる。

キャンペーンや列車などについては、JRおでかけネット（http://www.jr-odekake.net/）で確認できる。

松江城とガイドのちどり娘

山陰めぐりパス発売

山陰エリアを周遊できる特別企画乗車券「山陰めぐりパス」がDCにあわせて、発売されている。

発売期間／利用開始日の1カ月前から前日までの発売。〈京阪神発〉12年12月27日まで。〈東海発〉12年12月20日まで。

利用期間／〈京阪神発〉12年12月31日まで。〈東海発〉12年12月27日まで。

有効期間／〈京阪神発〉連続する4日間。〈東海発〉連続する7日間。

発売価格／大人1名あたり※こども半額。〈京阪神発〉大阪市内発1万円。

〈東海発〉名古屋市内発2万円。

発売条件／2名以上、同一行程、前日までの購入。

発売箇所／出発地周辺のJR東海とJR西日本の主なみどりの窓口または、主な旅行会社。

ゆきは 「新幹線・伯備線」経由 ▶ 遊ぶ 鳥取・島根の自由周遊区間 乗り放題（特急・普通列車普通車自由席） ▶ かえりは 「新幹線・智頭急行線（東海発のみ新幹線利用可）」経由

往路と復路の列車の逆順可。往路と復路の同一列車の利用は不可。

Mate who Entertain the Guest

日本各地の有名旅館・ホテルでサービスを提供するプロ集団です。

WORK STATION　チーム力＝現場力

客室係・接客サービスの運営受託～MEG（メグ）システム～

お客様1件1件のニーズをもとにオリジナルの接客サービス・運営体制を構築する弊社独自の委託システムです。貴旅館・ホテルのサービス係に当社のスタッフが当たります。

MEGシステムの特徴

コストダウン効果

●接客コスト削減
メンバー全員がオールラウンドプーヤー、柔軟な接客体制を実現。

●労務管理の負担軽減
複雑な管理やトラブルの負担が軽減されます。

●人材育成
現場リーダーのOJTと本部からの意識向上教育も。

●求人活動不要
地方の優秀な新卒人材を確保。

集客効果

●若いスタッフ
フレッシュで元気なスタッフでイメージアップ。

●サービス向上
コミュニケーション能力が高く、お客様に好印象。

株式会社 ワークステーション
大阪府大阪市西区阿波座1丁目4番4号 野村不動産四ツ橋ビル2F
0120-897-106